

機械器具 21 内臓機能検査用器具

高度管理医療機器 重要パラメータ付き多項目モニタ 33586003

特定保守管理医療機器 「生体情報モニタ Accumil N コンパクトシリーズ」の構成品 N1用CO₂変換アダプタ

【形状・構造及び原理等】

構成



動作保証条件

周囲温度：10～55℃

相対湿度：10～95%RH（ただし結露なきこと）

【使用目的又は効果】

使用目的

接続する機器の添付文書を参照してください。

【使用方法等】

接続方法

1. 変換アダプタを生体情報モニタのCO₂コネクタの位置に合わせて押し込み、アダプタを引っ張ってロックが完全にかかっていることを確認します。

生体情報モニタ側



サンプリングチューブ側

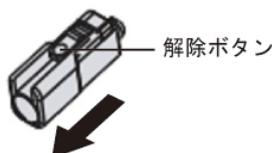
2. 患者に適したサンプリングチューブを変換アダプタのサンプリングポート挿入口に差し込み、ロックが掛かるまで右に回してしっかりと接続されていることを確認します。



サンプリングチューブ

取り外し方法

1. サンプリングチューブを左に回し、変換コネクタから取り外します。
2. 変換アダプタの解除ボタンを押しながら手前に引き、生体情報モニタから取り外します。
解除ボタンが指で押しにくい場合はペンなどで押し込み、もう一方の手で手前に引いてください。



解除ボタン

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・指定の機器以外、接続しないでください。[本来の性能や機能を満たさないなどにより、安全上の問題が生じる恐れがあります。]（指定の機器については、接続する機器の添付文書を確認、または最寄りの販売業者までお問い合わせください。）
- ・接続に緩みや損傷がないことを確認してください。損傷が疑われる場合は、接続する機器の取扱説明書に従い、漏気テストを行ってください。[サンプリング吸気に漏れが発生すると、正しく測定できない恐れがあります。]
- ・サンプリングチューブ交換の際は変換アダプタを外す必要はありません。必要のない場合は、変換アダプタをCO₂コネクタから外さないでください。[脱着の繰り返しは、接続部の損傷を高める恐れがあります。]
- ・変換アダプタ内に水滴が見られた場合には速やかに取り除いてください。[水滴で内部が閉塞すると、アラームが鳴り、測定できなくなる恐れがあります。]

【保管方法及び有効期間等】

保管条件

周囲温度：-40～70℃

相対湿度：5～95%RH（ただし結露なきこと）

使用期間

- ・使用開始後1年
- ・損傷や漏気が確認された場合

【保守・点検に係る事項】

清掃・消毒

下記以外を使用しないでください。

- ・水
- ・次亜塩素酸ナトリウム漂白剤(0.5%)
- ・過酸化水素水(3%)
- ・エタノール(70%)
- ・イソプロピルアルコール(70%)

1. 使用する清掃・消毒液を柔らかい布に含ませ、布から液だれしていないことを確認して変換アダプタの外面を拭きます。
2. 変換アダプタを自然乾燥させます。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：フクダ電子株式会社
電話番号：03-3815-2121（代）

外国製造業者：

Shenzhen Mindray Bio-Medical Electronics Co., Ltd.
（中国）シンセン マインドレー バイオメディカル エレクトロ
ニクス カンパニー リミテッド

販売業者の連絡先

フクダコーリン株式会社
カスタマーサポートセンター
電話番号：0120-088-203

接続する機器の取扱説明書を必ずご参照ください。